

# くさび式足場 積算スタートシート（無料版）

## 初心者向けかんたんマニュアル

---

このマニュアルは、はじめて Excel を使う人でも、3 分で使えるように作ったやさしい説明書です。むずかしい言葉は使わず、「どのセルに何を入れたらいいか？」だけをやさしく案内します。

### 1. この無料版でできること

この無料版は、とてもシンプルな足場計算シートです。できることは 2 つだけです：

- ・ ① 建物の外周・高さから “架面積 (m<sup>2</sup>)” を自動計算
- ・ ② 単価と付帯費用を入れると “概算の見積金額” が自動で出る

はじめての人でも、数値を入れるだけで計算できます。

### 2. 無料版ではできないこと（PRO 版との違い）

無料版は 1 つの現場だけの計算に向いています。

でも、現場が 2 つ・3 つと増えてくると、次のことが必要になります：

- ・ 現場ごとの粗利がわかる一覧
- ・ 壁つなぎピッチの自動チェック
- ・ 点検記録や写真の整理
- ・ リース会社の比較

これらは、すべて PRO 版に入っています。

### 3. シートの中身（3 つだけ覚えれば OK）

- ① 入力\_無料版：数字を入力するところ
- ② 表示\_無料版：見やすく結果が出るところ（印刷向け）
- ③ マニュアル：使い方（この説明書）

### 4. 使い方（3 ステップで完了）

#### ステップ 1：基本情報を入る

入力\_無料版シートで、次の 2 つを入力します：

セル

入力内容

B4

現場名（例：A 様邸）

B5

建物種別（例：戸建て・アパート）

## ステップ2：足場に必要な条件を入れる

次の数値を入力すると、架面積が自動で出ます：

| セル  | 入力内容          |
|-----|---------------|
| B8  | 外周の長さ (例：40m) |
| B9  | 足場高さ (例：8m)   |
| B10 | 面数 (通常 4)     |
| B11 | 控除率 (なければ 0%) |

入力すると、B13 に架面積 (m<sup>2</sup>) が自動で表示されます。

## ステップ3：単価を入れて見積金額を出す

最後に、この 2 つを入力します：

| セル  | 入力内容              |
|-----|-------------------|
| B16 | 架払単価 (例：2,000 円)  |
| B17 | 付帯費用 (例：50,000 円) |

→ B20 に“見積金額（税抜）”が自動計算されます！

## 5. よくある質問（初心者向け）

Q. 控除率は何%にすればいい？

A. 足場がいらない部分（バルコニーなど）があるときだけ入れます。迷う場合は 0%のままで OK です。

Q. 単価はいくらにすればいい？

A. 一般的には 150～250 円/m<sup>2</sup>ですが、自社の基準に合わせてください。

Q. 消費税は出ますか？

A. 無料版では税抜表示です。税込にしたい場合は ×1.1 をかけてください。

## 6. PRO 版が必要になるタイミング

無料版だけで十分なのは、次のような人です：

- ・ ・・現場が 1 つだけの人
- ・ ・・まず足場の計算を練習したい人

でも、次のようになったら PRO 版が必要です：

- ・ ・・2~3 現場を同時に担当している
- ・ ・・粗利が合っているか不安になる
- ・ ・・壁つなぎピッチを毎回調べるのが大変
- ・ ・・点検写真の整理に時間がかかる

PRO 版は、無料版の“つづき”として作られています。

無料版で慣れたあと、現場が増えてきた人のための道具です。

—— ISHIDA DESIGN OFFICE

# くさび式足場 積算スタートシート（無料版） 操作マニュアル（改訂版）

## ISHIDA DESIGN OFFICE

現場監督・仮設担当者の方が、はじめてこの Excel を使うときに迷わないように、無料版の機能と操作手順をまとめた最新版のマニュアルです。

PRO 版へのアップグレードの判断材料となる情報も、実務的な観点から整理しています。

## 1. 無料版でできること（スタート機能の役割）

無料版の目的はただ 1 つ。

▶ 『1 現場のくさび式足場の概算見積を、手計算ゼロで素早く作ること』

これに特化しているため、現場初心者でも迷いません。

### 【無料版でできること】

- ・ 外周長さ × 足場高さ × 面数 → “架面積（m<sup>2</sup>）” 自動計算
- ・ 架払単価・付帯費用を入力すると概算見積額（税抜）が自動算出
- ・ 印刷用に最適化された「表示\_無料版」で元請・社内共有がすぐ可能

## 2. 無料版ではできないこと（＝PRO 版の価値）

無料版はシンプルで便利ですが、現場が増えるとすぐ限界が来ます。以下は無料版にはありません。

- ・ 複数現場の一括管理（現場別粗利・規模比較・進捗管理）
- ・ 壁つなぎピッチの自動チェック（安全基準 OK/注意）
- ・ 点検記録・写真番号の台帳管理（強風後点検や是正履歴）
- ・ リース業者の単価比較・テンプレート出力
- ・ 人件費・輸送費・リース・安全費などの原価 5 要素分解

▶ 無料版は『1 現場の答え』を出すツール。

▶ PRO 版は『複数現場の安全と利益を守る仕組み』です。

## 3. シート構成（3 つの役割）

Excel ファイルは次の 3 シートで構成されています：

- ① 入力\_無料版：数値を入力するメイン画面（ユーザーが触る場所）
- ② 表示\_無料版：印刷や元請提出用に整えたレポート画面
- ③ マニュアル：使い方の要点まとめ（この Word と同期推奨）

## 4. 操作手順（初めての方でも迷わない）

### 4-1. 基本情報を入力する

| セル | 項目   | 内容                | 入力/自動 |
|----|------|-------------------|-------|
| B4 | 現場名  | ○○様邸 外部足場工事など自由入力 | 入力    |
| B5 | 建物種別 | 戸建て/アパート/工場など     | 入力    |

### 4-2. 架面積に必要な条件を入力

| セル  | 項目                   | 説明                  | 入力/自動 |
|-----|----------------------|---------------------|-------|
| B8  | 外周長さ[m]              | 建物の外周 1周分           | 入力    |
| B9  | 足場高さ[m]              | 軒/笠木の高さ + $\alpha$  | 入力    |
| B10 | 面数                   | 通常 4 面。条件により変更      | 入力    |
| B11 | 控除率[%]               | 足場不要の割合。<br>なければ 0% | 入力    |
| B13 | 架面積[m <sup>2</sup> ] | 上記から自動計算            | 自動    |

### 4-3. 単価・付帯費用を入力

| セル  | 項目                      | 内容             | 入力/自動 |
|-----|-------------------------|----------------|-------|
| B16 | 架払単価[円/m <sup>2</sup> ] | 地域・規模・安全レベルで決定 | 入力    |
| B17 | 付帯費用[円]                 | 養生・運搬・昇降設備など   | 入力    |
| B20 | 概算見積金額                  | 自動集計されます       | 自動    |

### 4-4. 表示\_無料版で印刷・提出

「表示\_無料版」シートでは、入力内容がレイアウトされた状態で表示されます。元請へ提出するときは、このシートを印刷してください。

## 5. 無料版のサンプル計算

【例】外周 40m / 高さ 8m / 面数 4 / 控除 10% / 単価 2,000 円 / 付帯 50,000 円

→架面積 : 1,152 m<sup>2</sup>

→見積金額 : 2,354,000 円 (税抜)

## 6. よくある質問

Q. 無料版だけでも十分ですか？

A. 1 現場だけなら十分ですが、2~3 現場を同時担当すると管理が破綻します。

PRO 版では、粗利・点検・壁つなぎ安全・リース比較まで一画面で管理できます。

## 7. PRO 版が必要になるタイミング (現場のリアル)

- ・・・元請からの値下げ交渉に根拠を示したいとき
- ・・・複数現場を同時に抱えるようになったとき
- ・・・壁つなぎピッチを毎回メーカー資料で確認するのが大変になったとき
- ・・・点検写真がどこにあるか毎回探すのがストレスになったとき
- ・・・粗利管理ができず「気づいたら赤字」が続いたとき

無料版は“最初の一歩”に最適化されています。

現場の安全・利益・効率を本気で守りたいタイミングで、ぜひ PRO 版 (Professional Edition) をご検討ください。

# くさび式足場 積算 PRO シート (Professional Edition) 操作マニュアル【詳細版】

---

## ISHIDA DESIGN OFFICE

このマニュアルは、有料版である「くさび式足場 積算 PRO シート (Professional Edition)」のすべての機能を、初めて触る方でも迷わず使えるようにまとめた“完全版”です。

無料版との違いや、複数現場管理・粗利管理・壁つなぎチェック・点検台帳など、PRO 版でしか使えない機能を順番に解説します。

## 1. PRO 版で追加される主な機能（無料版との違い）

無料版には無い、PRO 版だけの特別機能は以下の通りです：

- ① 複数現場の一括管理（1 つの画面で全部の現場が見える）
- ② 現場ごとの粗利自動計算（売上・原価・粗利率が即表示）
- ③ 壁つなぎピッチの安全チェック機能（赤/黄色/青で判定）
- ④ 点検台帳の自動生成（通常点検・強風後点検・写真整理）
- ⑤ リース業者比較表（A 社・B 社・C 社で料金比較）
- ⑥ 原価の 5 要素分解（人件費・輸送費・リース・管理費・安全費）
- ⑦ 請求予定一覧・回収管理（いつ請求し、いつ入金予定か）
- ⑧ 年間分析レポート（どの現場が儲かり、どこが赤字か）

無料版が“1 現場の答えを出す電卓”だとしたら、  
PRO 版は“会社全体の利益と安全を管理するシステム”です。

## 2. PRO 版のシート構成（全体マップ）

PRO 版には複数の管理シートがあります。役割は以下の通りです：

- ① 【現場一覧】...全現場の売上・原価・粗利・安全状況を一覧管理
- ② 【各現場シート】...現場ごとの詳細計算（架面積・単価・原価）
- ③ 【壁つなぎチェック】...必要本数・ピッチ判定の自動計算
- ④ 【点検台帳】...通常点検・強風後点検・是正履歴・写真番号管理
- ⑤ 【リース比較】...A/B/C 社の単価・条件比較 → 最安判断
- ⑥ 【原価 5 要素管理】...人件費・輸送費・リース・管理費・安全費の分解
- ⑦ 【請求・入金管理】...請求日・締め日・入金予定の一覧
- ⑧ 【年間レポート】...年間の総売上・利益・現場数の自動集計

### 3. はじめに行う設定（最初の一回だけ）

PRO 版を使い始める前に、以下の 2 項目だけ設定してください：

- ・① 自社の標準m<sup>2</sup>単価（外部足場・内部足場・高所加算など）
- ・② 自社の原価率（人件費・輸送費・リースなどの比率）

これを設定すると、全現場に自動適用され、粗利管理が一気にラクになります。

### 4. 現場の登録方法（4 ステップ）

7. ステップ 1：現場一覧に現場名を追加する
8. ステップ 2：各現場シートの基本情報を入力する
9. ステップ 3：外周・高さなどを入力し架面積を自動計算する
10. ステップ 4：原価を自動反映→粗利率が表示される

これだけで、新しい現場が全体管理に追加されます。

### 5. 壁つなぎピッチの安全チェック

PRO 版の大きな特徴が、この機能です。

- ・建物の高さ
- ・風圧区分
- ・壁つなぎ本数
- ・配置図

を入力すると、安全基準に照らして自動で判定します。

判定の色分け：

- ・ ● 青：安全範囲内
- ・ ● 黄：注意（ピッチがやや広い）
- ・ ● 赤：危険（追加の壁つなぎが必要）

無料版には一切ついていない、安全管理の心臓部です。

### 6. 点検台帳の使い方

PRO 版では、以下の記録を一括管理できます：

- ・ 通常点検（毎日）
- ・ 強風後点検
- ・ 変更作業後の点検
- ・ 是正内容と写真番号

スマホで撮った写真番号を入力するだけで、点検履歴が時系列で整理されます。

## 7. リース会社の比較機能

A社・B社・C社など、複数のリース会社の単価や条件を一覧で比較できます。

「どの会社が最安か？」が一目でわかり、値引き交渉で強くなります。

## 8. 原価の5要素分解と粗利率の自動計算

くさび式足場の原価は次の5つに分かれます：

- ・① 人件費
- ・② 輸送費
- ・③ リース・償却
- ・④ 管理費（事務費）
- ・⑤ 安全費（教育・ハーネス・先行手すり）

PRO版では、これらの比率を入力すると、現場ごとの粗利率が自動計算されます。

「この現場は利益10%しかない」「この現場は良い」などが一瞬でわかります。

## 9. 請求管理と年間レポート

- ・締め日
- ・請求日
- ・入金日

を管理し、年間の総売上・粗利を自動でまとめます。

税理士や会社提出資料にもそのまま使えるレベルです。

## 10. PRO版のメリットまとめ

- ・・・安全と利益の見える化が一気に進む
- ・・・複数現場を抱えても混乱しない
- ・・・元請・リース会社との交渉材料が手に入る
- ・・・点検・是正・壁つなぎが“証拠として残る”
- ・・・赤字現場を早期に発見できる

——ISHIDA DESIGN OFFICE（仮設設計・積算のプロフェッショナル）